

はー…すごい  
経験だった……

また前と後ろから  
同時にせめるの  
やってほしいなあ……



あ……ここにいたんだ

一葉さん!?

ごめんね カレシくんが帰る前に  
話したいことがあってね

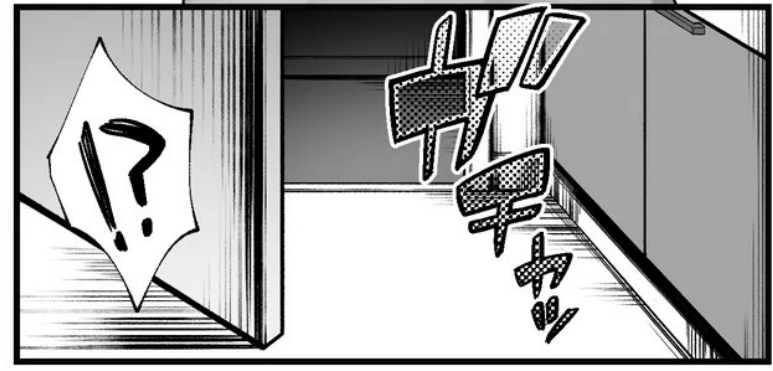


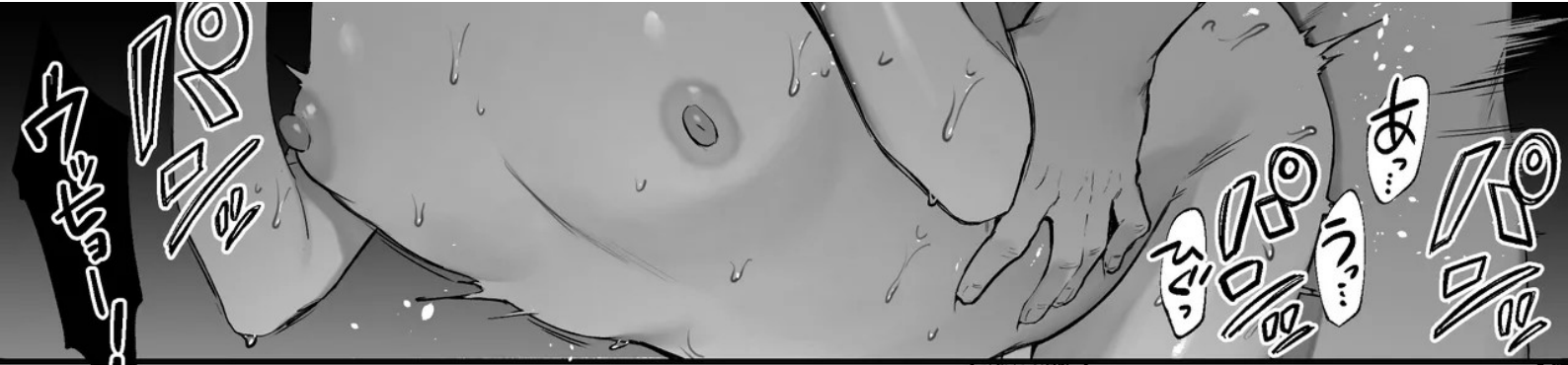
きくさんが見える件……  
一葉さんいわく  
霊感が人一倍強いから  
らしいけど……



あ……はい……  
あの……もうちょっと  
後でもいいですか……

……そうだね





生で腔内射精し  
し放題ッ

超敏感のッ

なんかしけた女  
出てきたなと思ったら

ド淫乱女  
じゃねえかッ



俺が一回いく間に  
何回イってんだよっ  
てめえっ!!

ほんとに被えんのかよっ!!

すぐにイかせて  
終わらすだとか  
言ってたよな?



なあ お被いなんか  
いいからさ  
俺の女になんねー?

はッ  
はッ  
はッ



あッ  
はッ

はッ

あッ

あッ

あッ  
はッ  
あッ



ひゃっ...

あ...

はっ...  
か...

おっ...

んぞけっ...  
むりっ...  
あ...

おっ...  
おっ...

お前もわかると思うけど  
俺ら相性バツグンだよ？

はっ...  
あ...

次... やく...  
とって...

はいはいw

ハア...  
ハア...

俺の女になったら  
毎日意識飛ぶ...  
今日はっは...  
おわり...  
は...



センパイ? 聞いてます?  
大丈夫ですか?



ああ  
ごめん

疲れてるんじゃない?

いやへーき  
へーきw



んで何の話  
だったっけ

僕のクラスの  
担任が



いーじゃん今日俺と  
セックスする日だろ?

よー三葉ちゃん  
きぐーじゃんw  
これ彼氏?



さっさとイかせて  
終わらせるから  
心配しないでっ

あごめんね...  
今日こいつのお祓いなんだわ

せつく...ちちがうっ  
儀式でしょっ

ちよちよっと  
何っやめてよっ

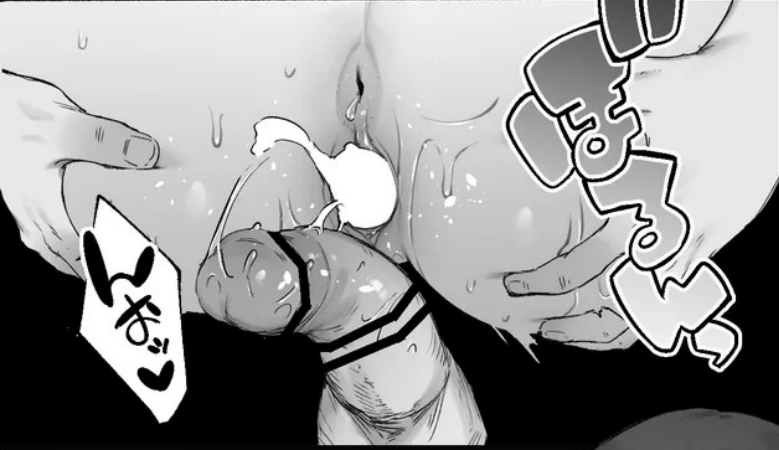
あーそうね  
せしきせしき











俺のもんになる気になったか？

ばか……ッ

どうせまた被えてねーんだろ

また予約とつからそれまではせいぜい彼氏の粗チンでもくわえとけよw

ガクガク

ガクガク

びしょびしょ



アッ...ッ  
アッ...ッ



あっ…あっ

ごごめなさっ…

ははいってると  
思わなく…鍵…あいてっ







せっかくだからね  
三葉ちゃんじゃ  
できないこと  
してあげるね♥

はあ♥



うん

あーん  
あーん

わあっ……  
すすげ……

ふたばさん……  
これっ……だっ

だめっすこれっ  
すぐ……でっ……

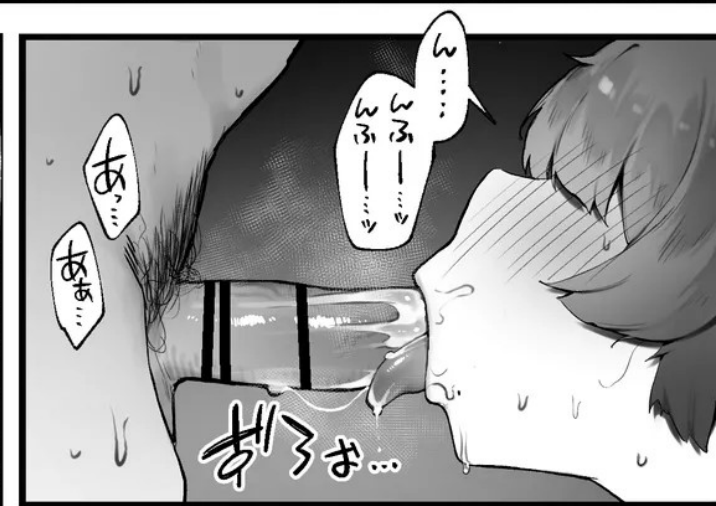
いいよ♥  
濃いのいっばい  
ちようだい♥

わあっ  
あーん  
あーん

あーん  
あーん

あーん  
あーん

あーん  
あーん



先輩って毎日  
儀式の予約  
入ってるんですか？

え？いや  
毎日さすがにね

今日とか文化祭の  
話し合いあるからって  
事前にNGだしてるしね

あー…そうですか

ははは  
わかりやすいなーw

え？

先輩付き合ってから  
全然ぼくとしてくれない  
じゃないですかー

ぼくとも  
してくださいよーってなw

やっ  
そそんなことは…!!

んじゃ今日するかあ

今日ってきくちゃんの  
予約はいつってたっけ？

あーそっか  
じゃあ  
丁度いいかな

あーそっか  
じゃあ  
丁度いいかな

そこから  
どうして…

あはい  
わかりました

終わったら連絡する  
きくちゃんよろしくね

きくちゃんに  
案内してもらって  
先に帰っててくれる？

文化祭のやついつ  
終わるか  
わかんないからさ



はー終わった  
長かったなあ

こんなことなら  
文化祭の委員  
引き受けなければよかった



放課後

はい  
てはお疲れ様でしたー

オッハレサマー  
オッハレ



みつばちゃんっ!!



また  
おまえかっ!!

ひどいなー  
偶然じゃんかw

今日は彼氏  
一緒じゃねーんだ?

お前には関係ないだろ



遅くなっちゃったな  
とりあえず…

連絡だけ入れといて  
あげないとなあ



次の予約めっちゃ先にされちゃってさー全然みつばとできねーんだよ

知らねーよっ

だから今日やんね？

は？無理に決まってるだろっ



てか聞いてみつばー

ベタベタすんなっ呼び捨てすんなっ！！



ささっさと  
すませろよ……



今日やってくれたらもう街中じゃ声かけねーからさ



先達の家無事到着しました！  
今終わったからこれからかえ







お おばさん  
だ なんてそんな…



こんなおばさんで  
こんなに硬くして  
くれてるんだね♥

カレシくんとは  
10歳ぐらい離れてるのに…

アッ  
アッ  
アッ

ハア…  
ハア…

すごい♥  
まだ勃ってるね♥

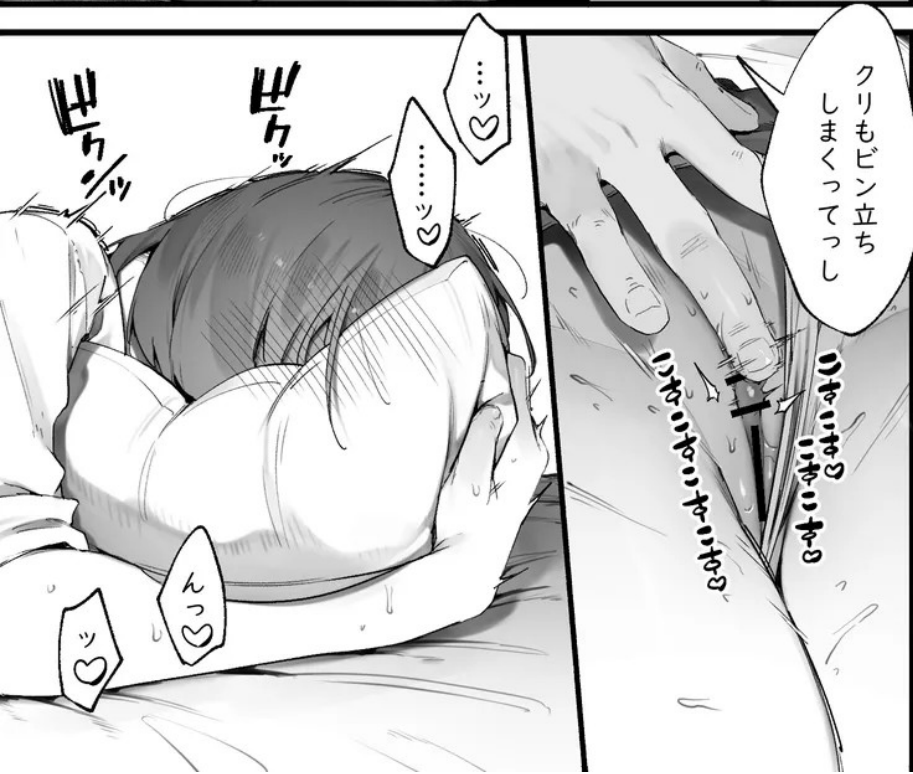


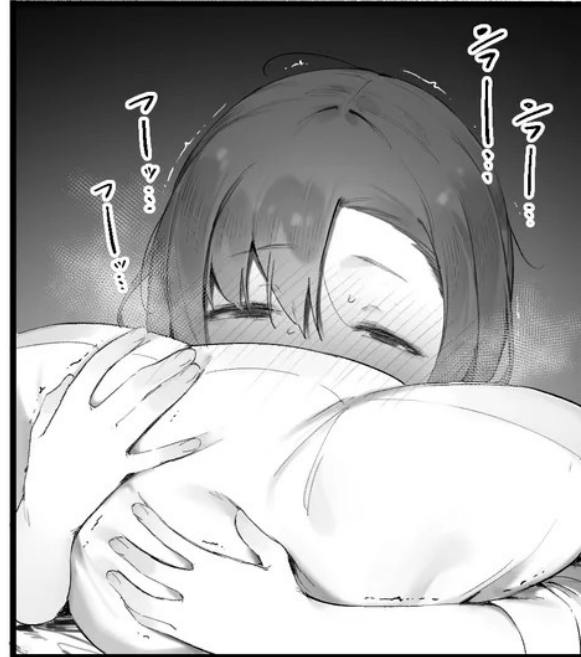
ねえねえカレシくん？  
今日だけって言ったなら

おこっちやう？♥



あっ  
そろそろ連絡がっ







ちんぽ出た途端に  
嬉しそうな顔するじゃん

やば…  
やっぱでっか…

ばか…だれがっ…

まあいいや  
すぐにお前がして  
欲しいこととしてやるよ

ほんと可愛くねえな  
いつになったら—

素直になんだよ

あ…あ…



ズンズンズンッ!



やば…

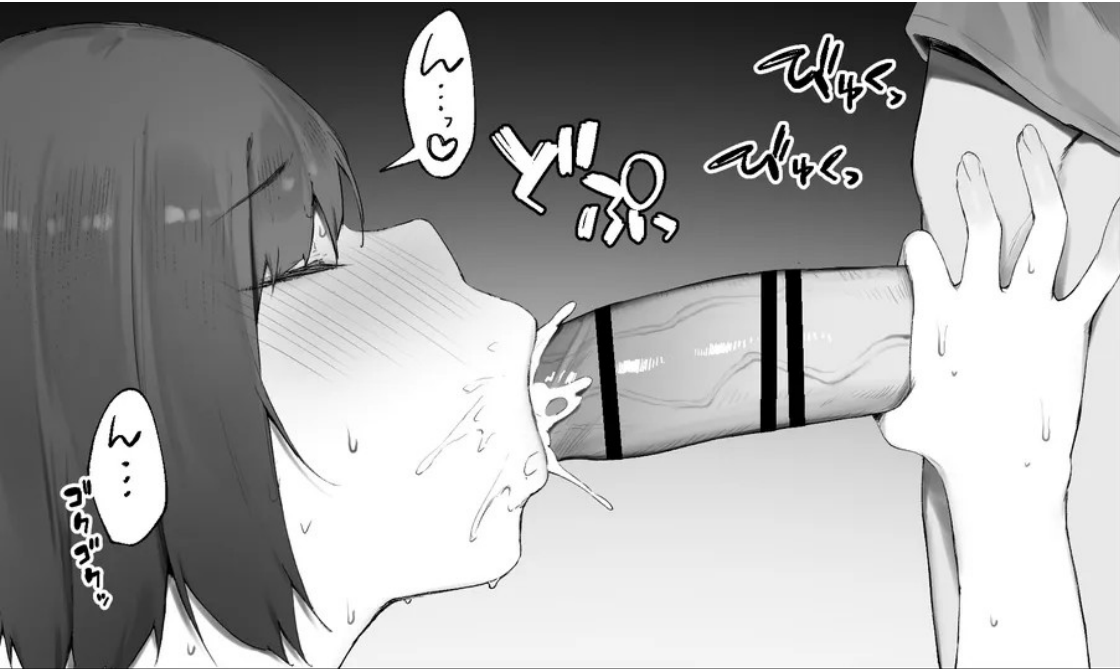
あ…

あッ









それから3ヶ月——



あたしは嫌だって  
言ったんだけど……  
仕方なくお祓いを  
してやった



仕方なくだよ——



別にこいつのものに  
なったつもりもないし  
本当に仕方なく





あセンパイ……

なに……  
してんの——

なに……  
してんの——

ガッガッ

ガッガッ  
ガッガッ

ジュジュ  
ジュジュ

ガッガッ  
ガッガッ

ガッガッ  
ガッガッ

ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ  
ジュジュ



ふたばさん!!

あ... 今日もまた  
年下の子に犯されちゃう

あたしの体 オナホみたいに  
使われちゃう...♥



んふっ♡  
今日もまた学校  
サボってきてくれたの?

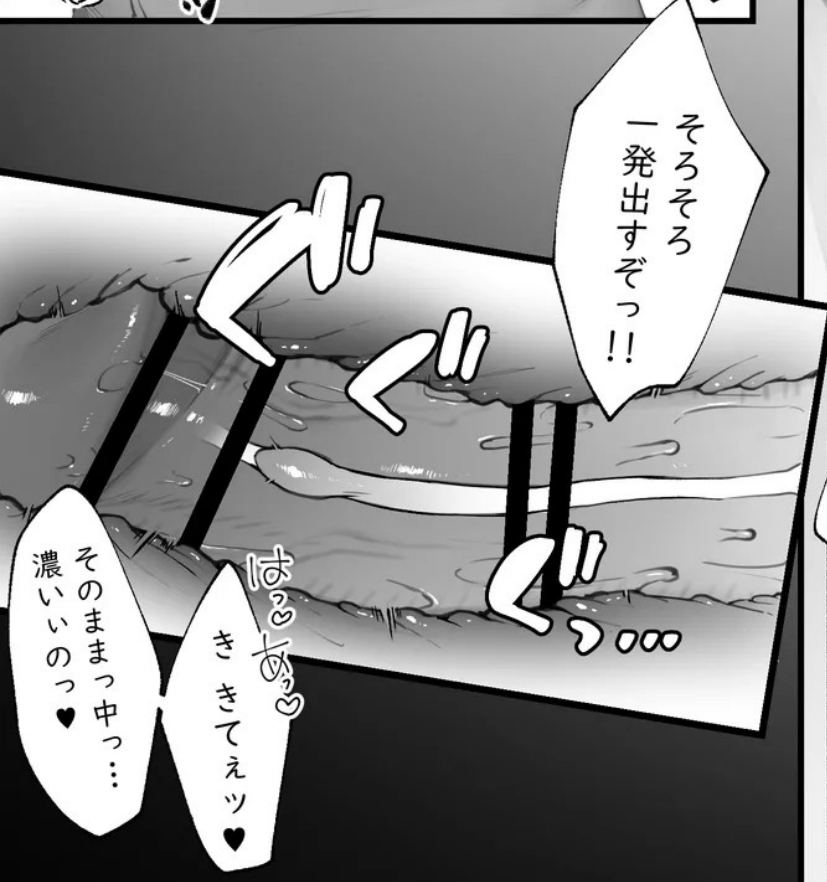
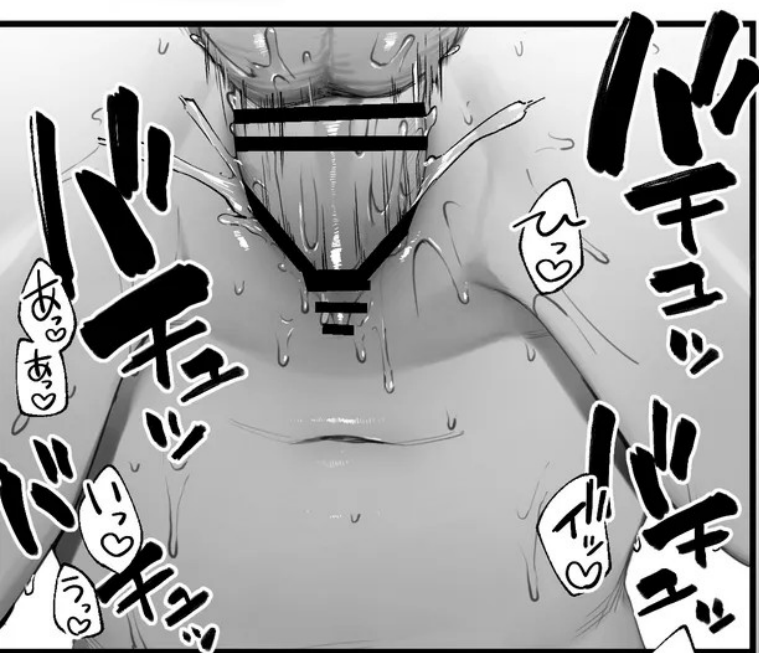
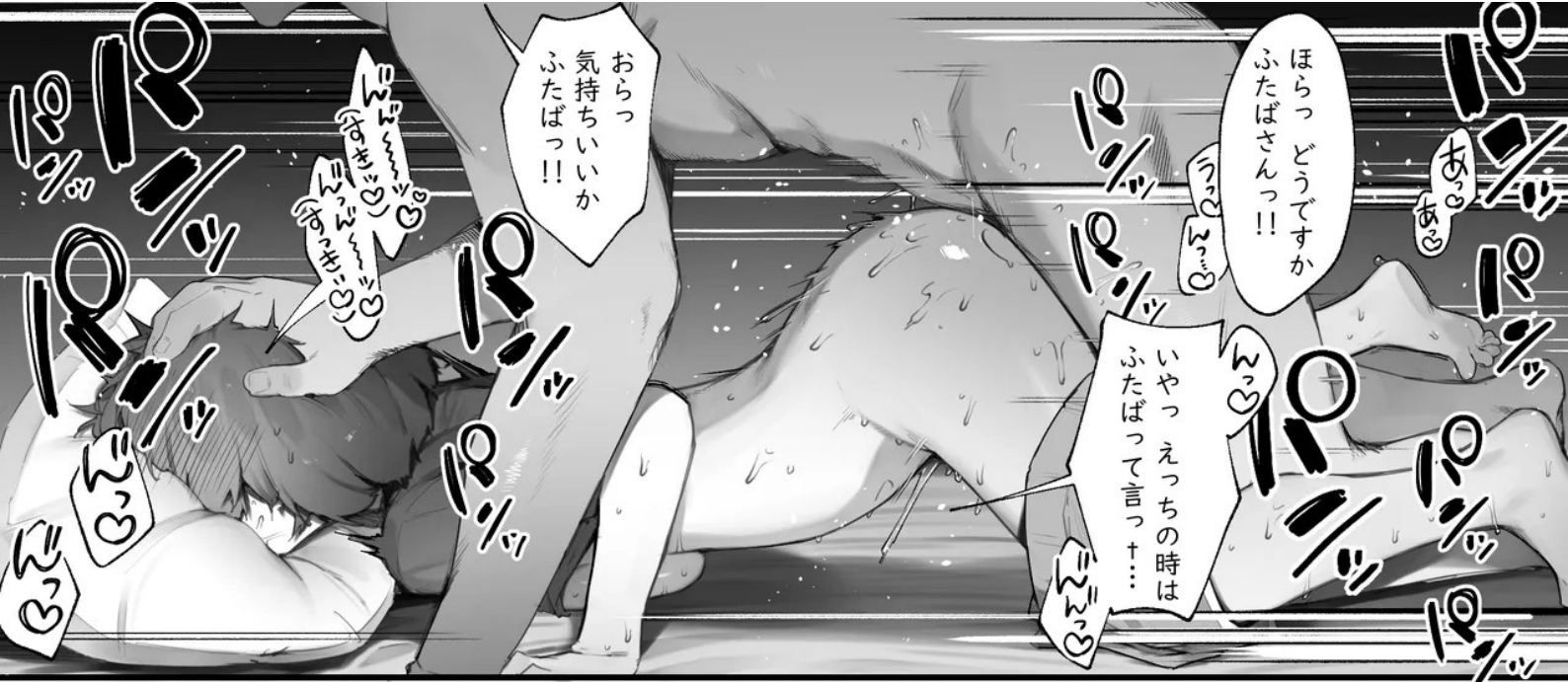
カカカカ

あははは



はい...♡  
また...乳首...  
す吸い出して...  
くれますか?♡









あーもうほら  
また勃っちゃったよ



あーちよっと  
だめだつてふたば

イッてすぐは...  
おっ あっ...



いっぱい♡  
あたしのあなで  
抜いて?♡



こんなになった責任  
とってもらうからな?

うんっ♡責任♡  
とらせて♡

こうして先輩のいない時を  
見計らっては  
二葉さんとするようになった

ばさん  
ばさん

ばさん  
ばさん

あ  
あ

た  
た

た  
た

ばさん  
ばさん

ばさん  
ばさん

ばさん  
ばさん

先輩を裏切るみたいで  
申し訳ない気持ちはあるけど…

先輩にバレる事が  
こわかったけど  
今はこうするしか  
なかった

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

先輩に振り向いて  
もらうために



ゆっくりな…

あー気持ちいい…



ほら二葉  
掃除して



これ使ってみる？

さすがにっ  
ちよっとそれはっ

やってほしいんだ？

はい♡  
んんん

ふえ!?

あいやそれはツ  
ノリで買ってしまったというか  
刺激が強すぎるというかつ



そういえば二葉  
おもちゃいっぱい  
持ってるんだね？

え!?! あ…はい…♡

その…なんていうか…  
あたしお祓いの仕事はもう  
ほぼほ引退してて…

その反動というか…  
なんというか…

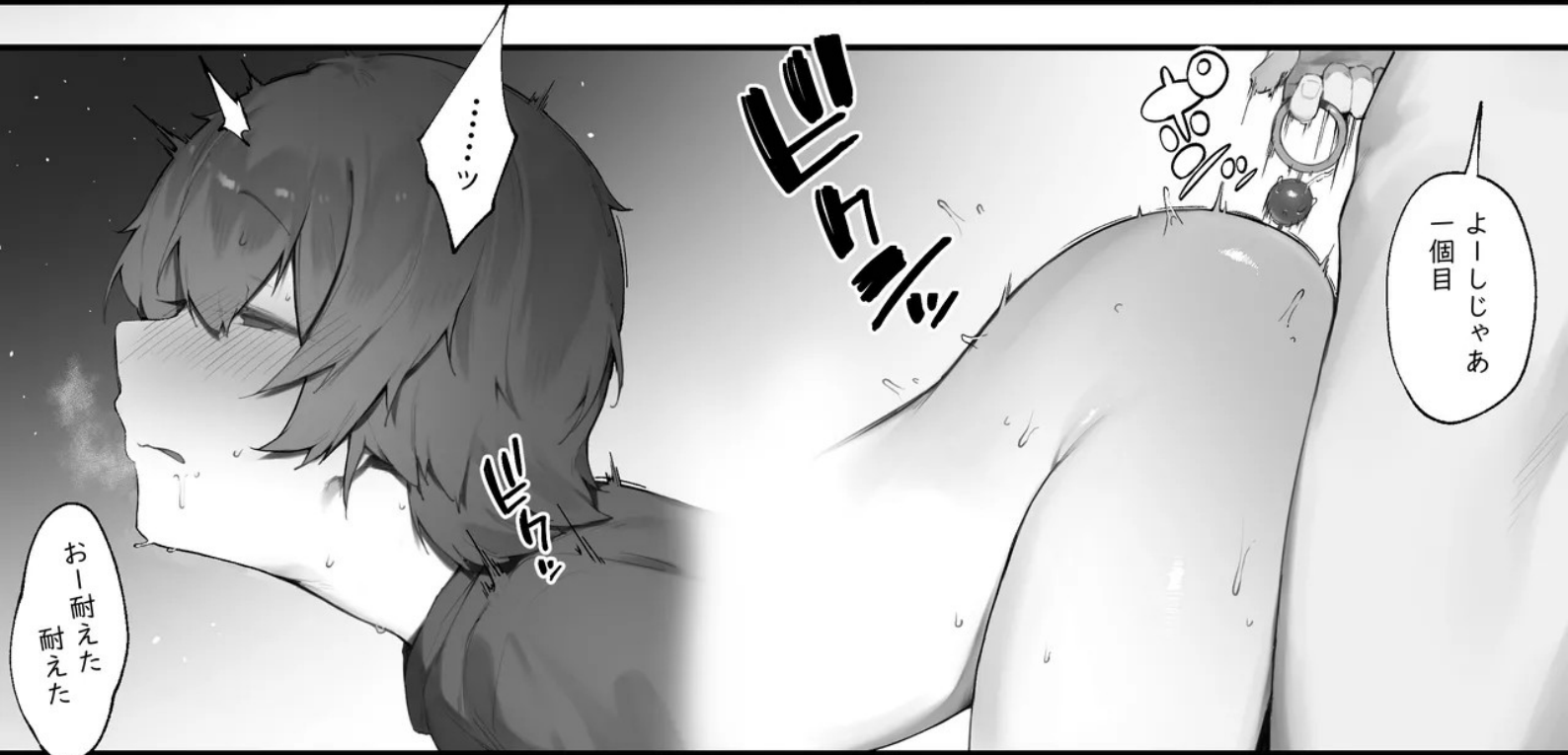


それじゃ一個ずつ  
出していくからね

声は我慢して  
出ちゃったらおしり  
ひっぱたくからね

はい……  
頑張り……ます……♡

はっ  
はっ  
はっ  
はっ

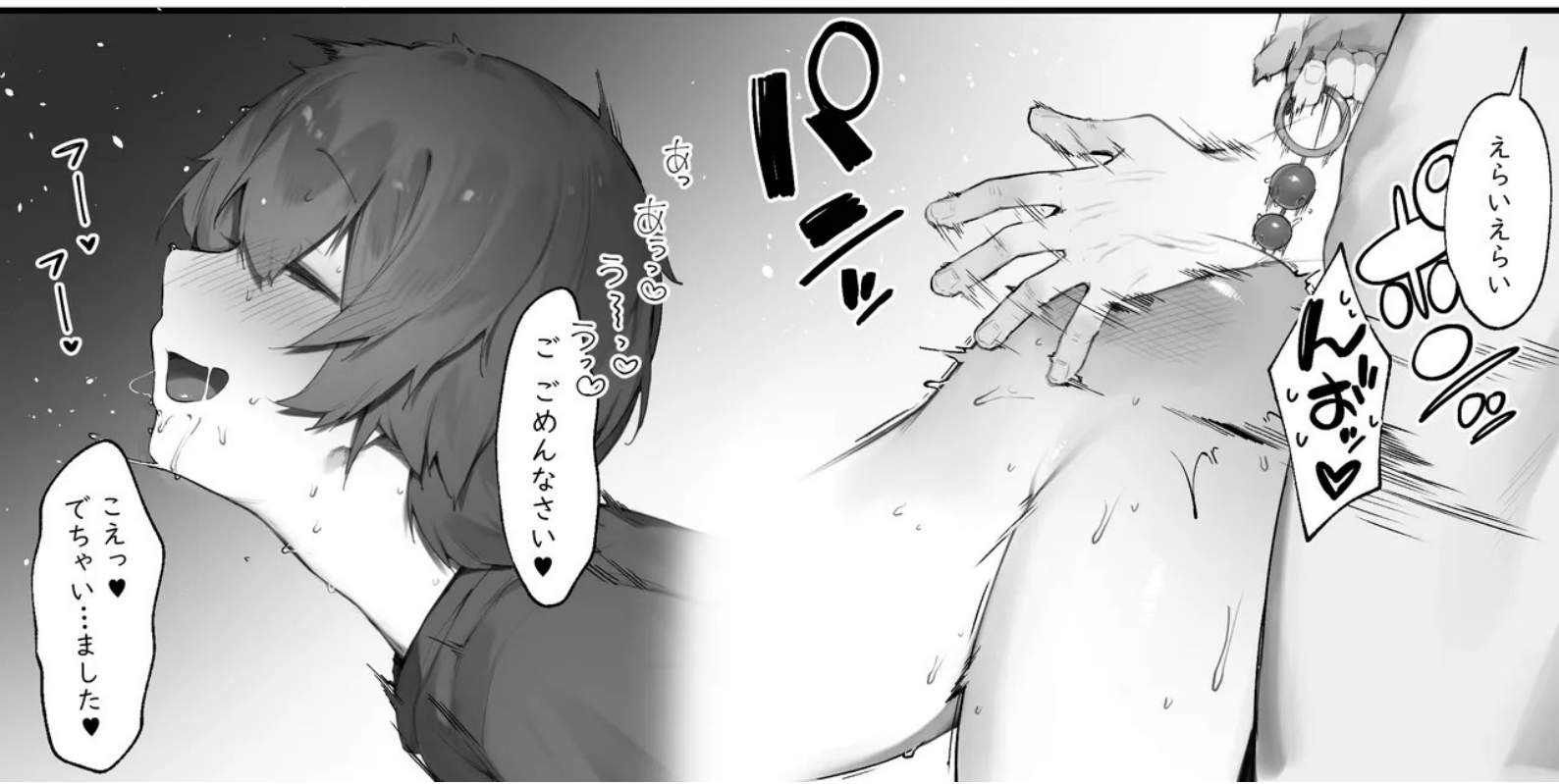


よーしじゃあ  
一個目

クワッ  
クワッ  
クワッ

じ……

おー耐えた  
耐えた



えらいえらい

クワッ  
クワッ  
クワッ

クワッ  
クワッ  
クワッ

ごごめんなさい♡

こえっ♡  
でちゃい……ました♡



むむりい  
全部軽く  
イツちやってる♡

声でまくってるぞっ

めらめら♡

おっ♡

いっめ...  
な...ヤ

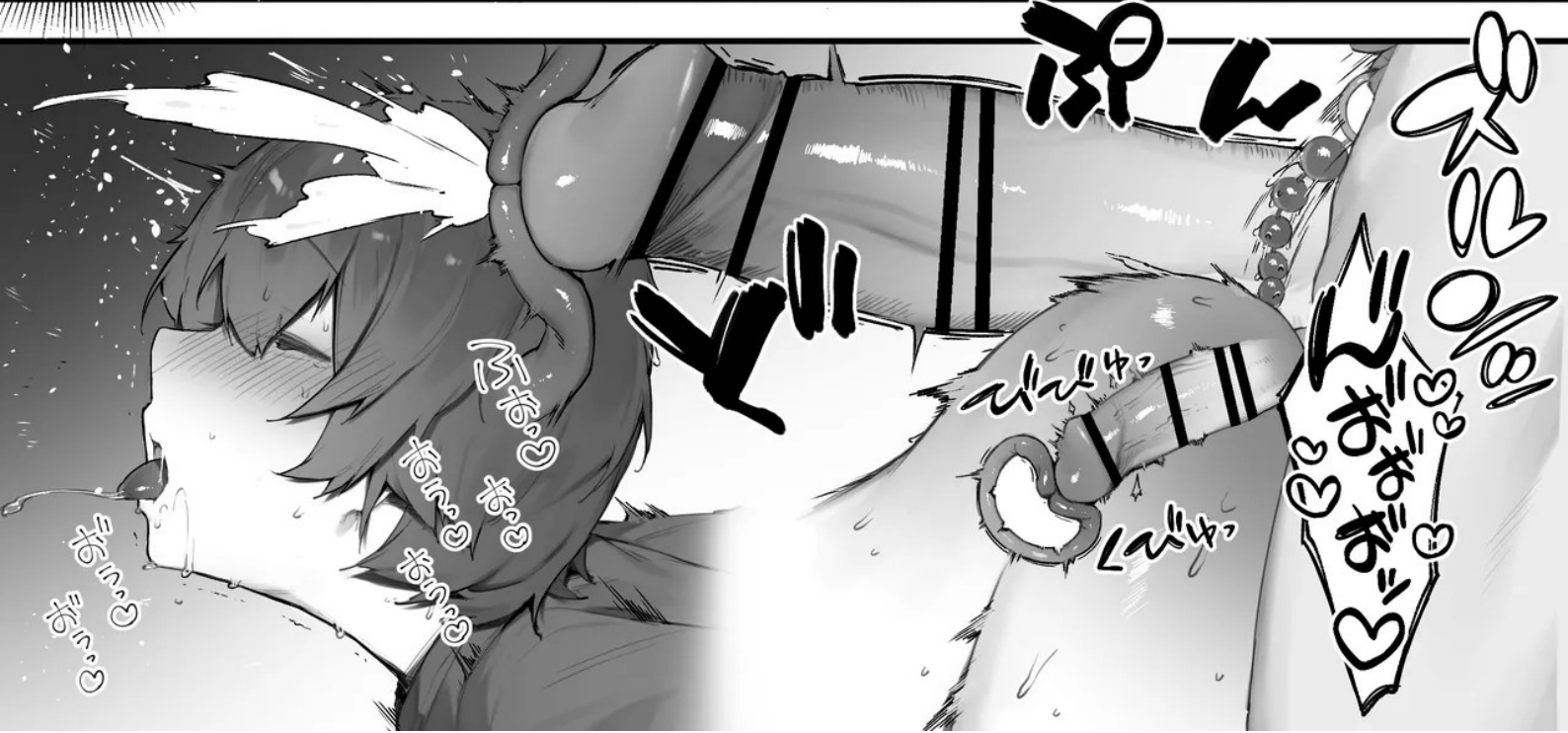


あ...だめ...これ  
すごいきちやう♡

あきちや  
きちやう♡  
きちやう♡

びちゃびちゃ♡

おっ♡



おっ♡

おっ♡

おっ♡



今日はもう…

そうだね そろそろ  
帰らないと先輩が…

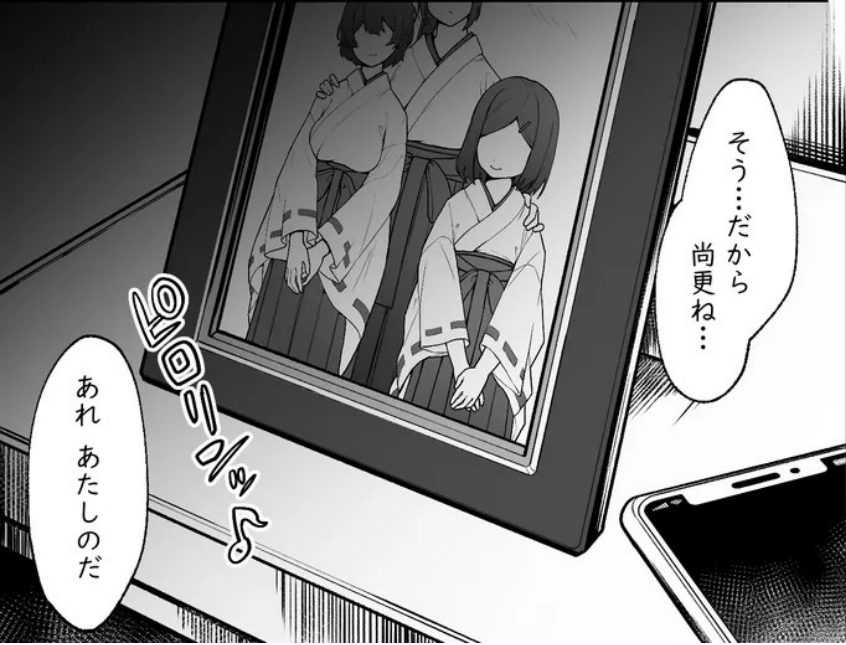
……もっといっぱい  
できたらいいのに…



あそういえばここ数日  
一葉さん見ないね

あ姉さんは今  
出張で県外にいるから—

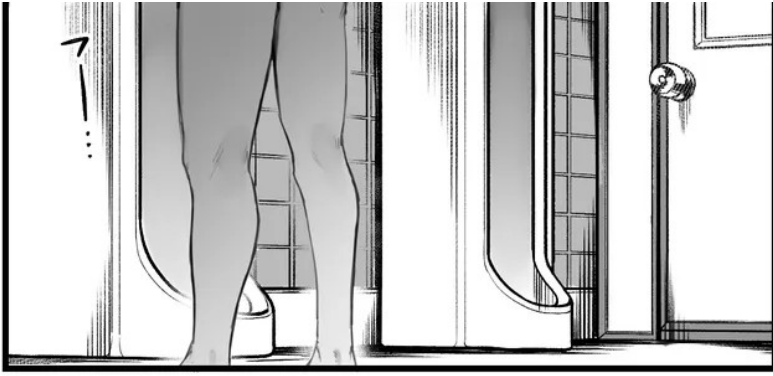
あーだからか…



そう…だから  
尚更ね…

あれあたしのだ







ハッハッハッ

もっ...もう  
だい...じよ...ッ

二葉が言ったんだろ  
今日は一晩中するって

あ...  
あう...  
あう...

ち...  
ち...  
ち...

絶対逃さないからな

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ





あっ♡  
あっ♡

ぎもちいいッ  
おまんこぎもちいいッ

ぽちゃぽちゃ  
ぽちゃぽちゃ

もうカレシくんの  
形覚えちゃった♡

カレシくんの  
ちんちん専用まんこに  
なっちゃった♡

あっ♡あっ♡  
あんっ♡あっ♡

あっ♡  
あっ♡

ぽちゃぽちゃ

ぽちゃぽちゃ  
ぽちゃぽちゃ  
ぽちゃぽちゃ

たゅん♡  
たゅん♡

たゅん♡

ぽちゃぽちゃ  
ぽちゃぽちゃ  
ぽちゃぽちゃ  
ぽちゃぽちゃ  
ぽちゃぽちゃ

あっ♡あっ♡  
あっ♡あっ♡



あっ♡ きちやう♡

カレシくんのちんちん おっきなってる♡

せしえ♡ ししえ♡

この雌豚まんこに マーキングしてえ♡ っっほっ孕ませてえ♡

ワッ

ワッ

ワッ

ワッ

ワッ

ワッ

ワッ

ワッ

ワッ

ワッ





センパイが帰ってこない事を知った  
僕たちは夜通ししまくった

おら二葉ッ  
しっかりまんこ  
集中しろっ

うんええええ...

食事をするのも忘れて



よしケツだけ  
しっかり感じまくってて  
えらいぞ二葉

おろろ!!  
おろろ!!  
おろろ!!

それこそ動物の交尾  
そのものだった

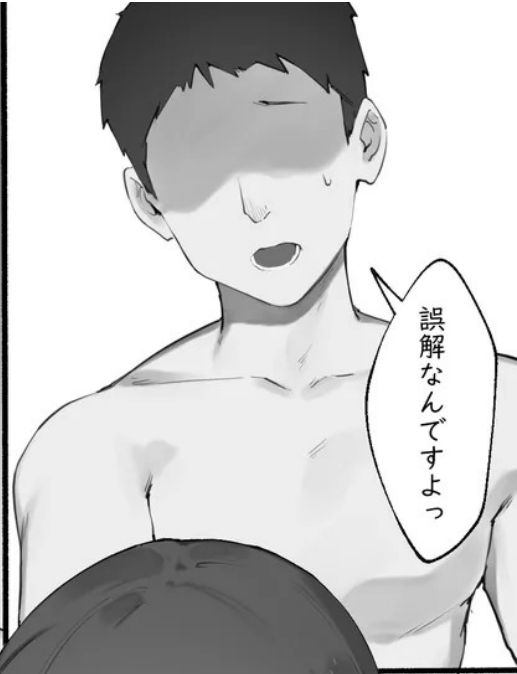
とにかく腰を振る事に夢中で  
だから気づけなかった





あんな状況  
見せられてっ

何が誤解だよっ  
ふざけんなっ!!



誤解なんですよっ



儀式  
なんですすっ!!

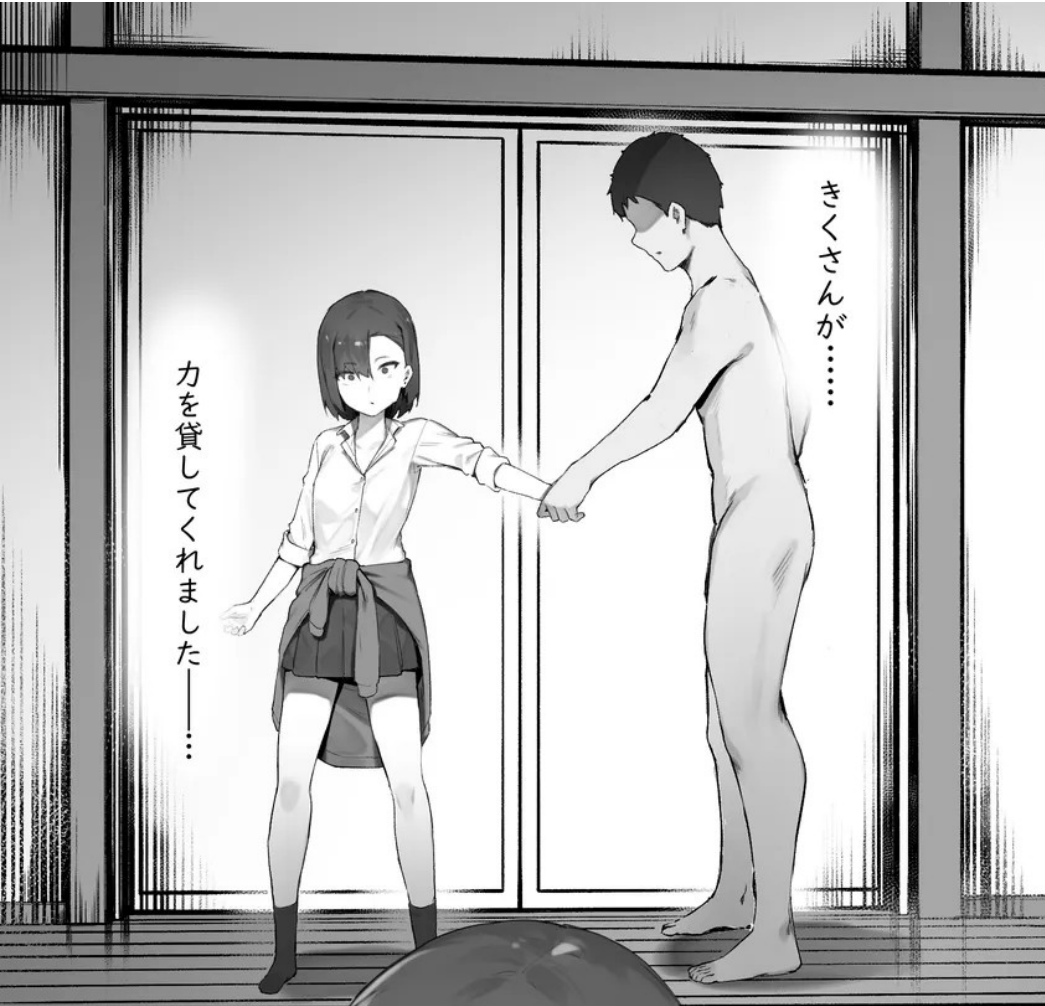


いいから離せよっ!!



え?

...



きくさんが……

力を貸してくれました……



ぎ儀式って……  
あんたに何ができんのよ



きくさんがそんな事できる  
なんて聞いた事ないし……

同性には憑依できないと  
そう言われていました——



きくさんが  
僕に憑依して……

祓う力をもらいました



一葉さんに頼まりました——

一姉？

はい……



もっとまともな嘘ついて  
きくはそもそも喋れないし

それにあんたが  
勝手に儀式とかかって——



センパイの家計では  
同性のお祓いはできないと  
聞いています

それで……

二葉さんがお祓いを引退  
してから霊力が弱まったらしく  
憑依されているとのこと——





……  
なんか……その……  
ごめん……

ああいや……  
僕の方こそすいません……

本当は断ろうと  
思ってたんですけど  
お祓い……



え……  
あ……

すみません……  
きくさんから少し……



けど……センパイ  
あのチャライ人としてる時  
本当に気持ちよさそうでした

あのあと  
お祓い以外で  
会ってましたよね——





センパイ……

……



屋上での約束……

まだでしたもんね……



ふん……

ん……



ほんとに……  
ダメだった……

こんなに力……  
強かったんだ……



前となんか…  
ちがう…



ななんか…前より  
おっきいね

あ…これも  
きくさんのおかげなんです

いいですか？



乳首こんな  
気持ちよかったっけ

ほろん...

どうですかね...  
少しはセンパイを  
満足させられそうですか？

え...あ...  
どう...かな...

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

あ...  
あ...

あ...  
あ...

センパイ...  
くちいいですか？

う...うん

うん

な...かな...





あつ…  
 センパイの…  
 いります…

おじさんおじさん…  
 全部はらいたな…



ああ…センパイッ  
 すぎですっ

こんな興奮してるの  
 はじめてかも…  
 ちんちんおいしい…♡



たったっ たったっ たったっ  
 ふんふん ふんふん ふんふん  
 たったっ たったっ たったっ  
 ふんふん ふんふん ふんふん



センパイ…  
 そろそろ  
 いいですか…?

たったっ たったっ たったっ  
 ふんふん ふんふん ふんふん

ちよっと…  
パンツ…  
脱ぐから…

ヤバ…  
下着…

うん…

ああのな…  
ほほんと…

あたしで  
いいの？

もちろんです  
むしろ…

おおまたせ…

入れなくても  
わかるくらい  
うんうん…











どうでしたかセンパイ  
ぼくも少しは  
うまくできましたかね…

え…あ…  
うん…

あれ…あたし今  
一瞬意識とんで…た？



センパイ…  
すいません  
ぼく…まだ…

え!? あ…  
ももう一回?

…

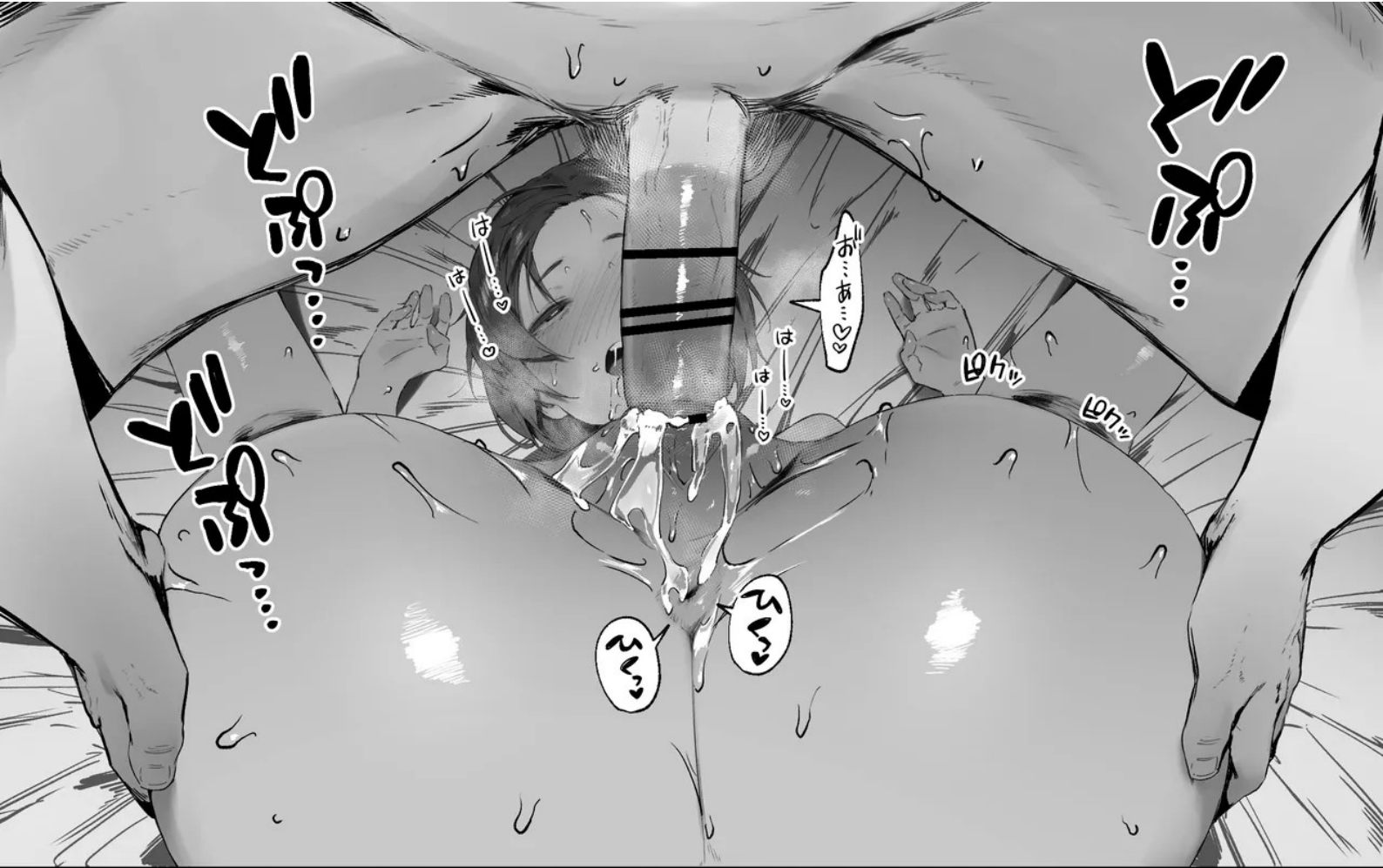
カク  
カク

カク  
カク











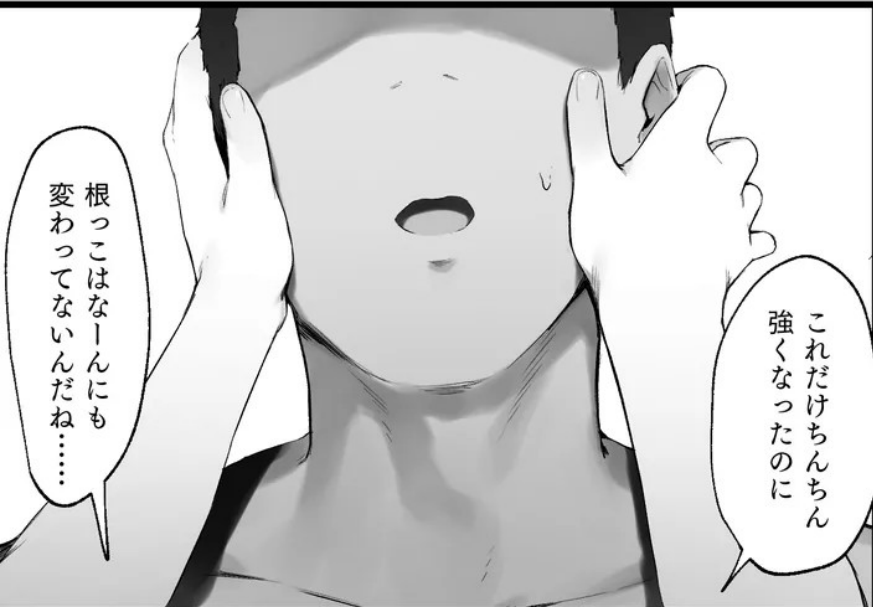
ん……？

ぼくって…  
まだセンプイの彼氏で  
いていいんでしょうか



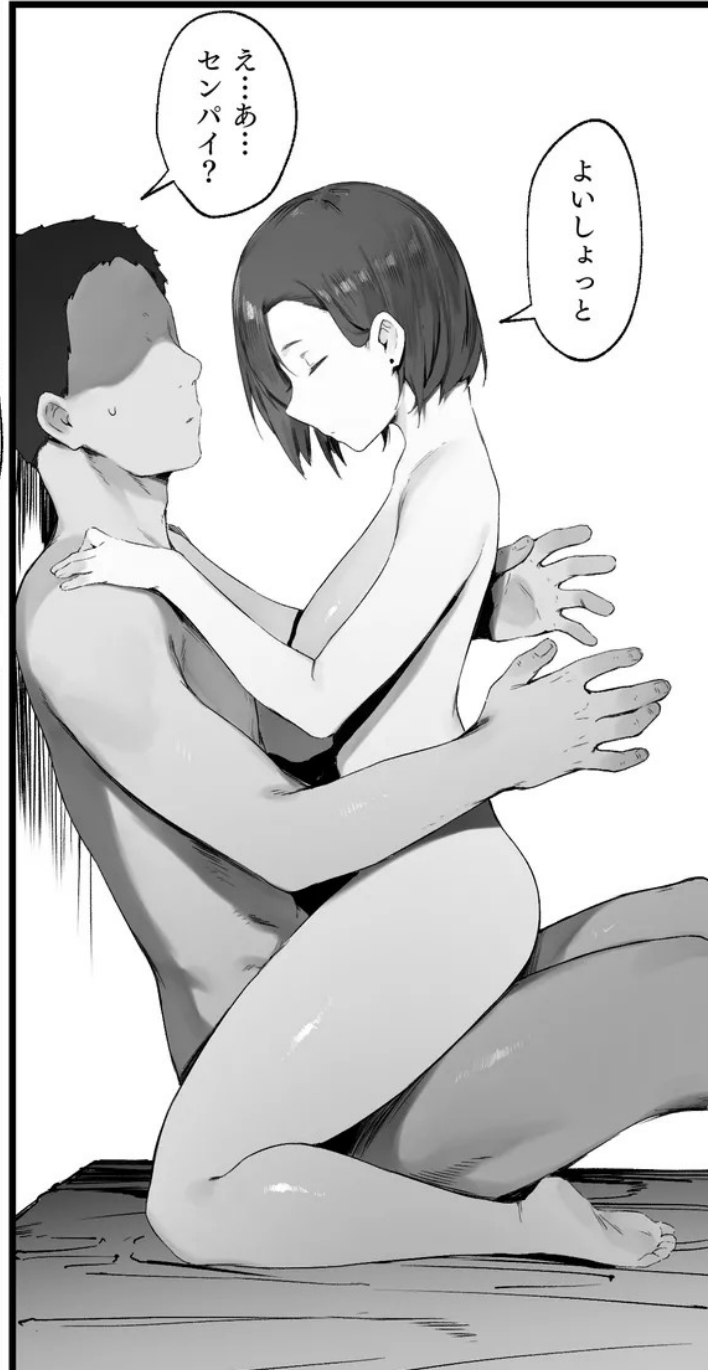
センプイ……

チルッ♡  
チル  
チル



根っこはなーんにも  
変わってないんだね……

これだけちんちん  
強くなったのに



え……あ……  
センプイ？

よいしょっと



あ……あの……  
すすいません……  
そういうところも  
これから直して、

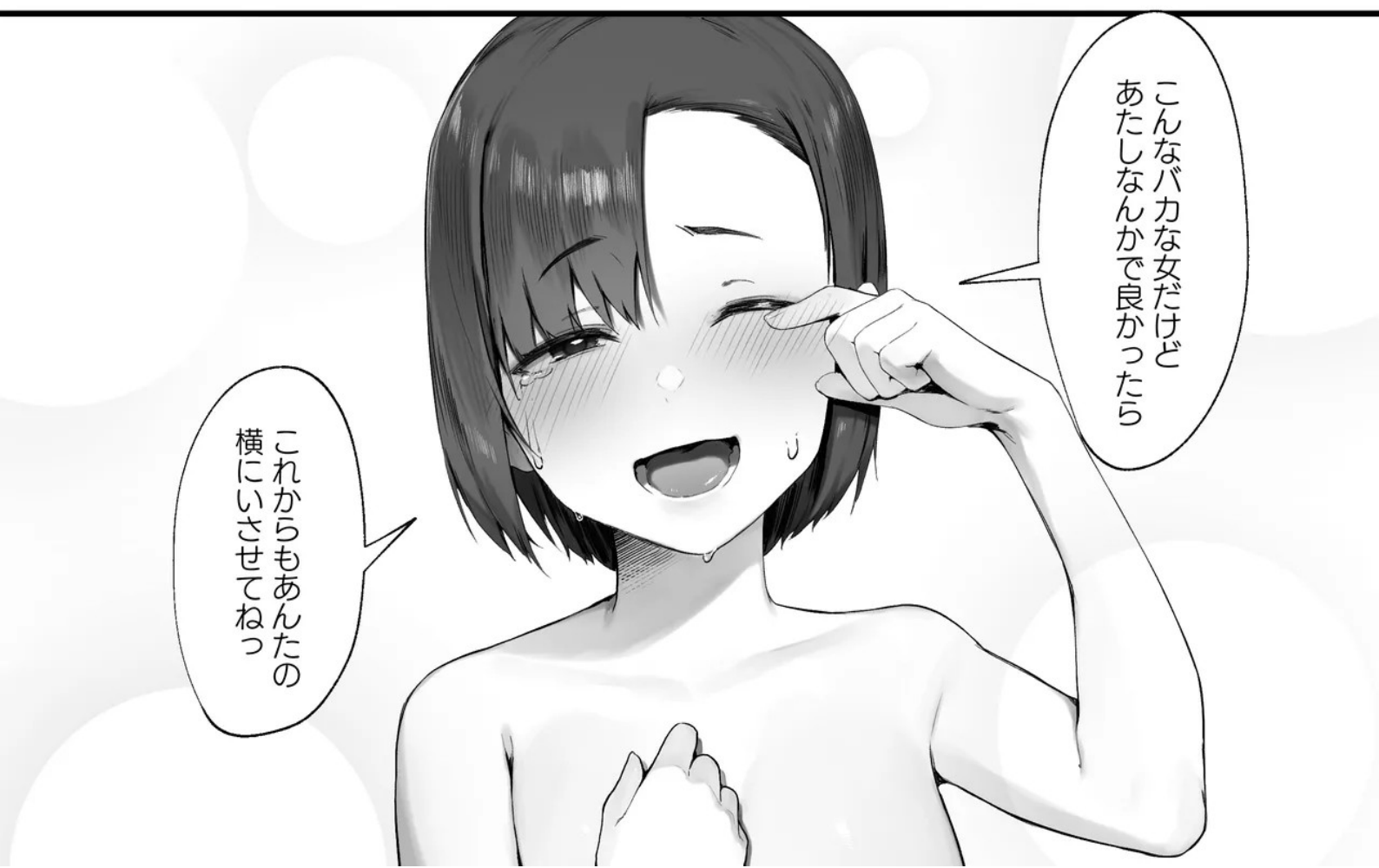
あんたのほうこそ……



あたしはもう  
あんなものだから...

あたしの前から  
いなくならないでよ...

センパイ.....ッ



こんなバカな女だけど  
あつしなんかで良かったら

これからもあつたの  
横にいさせてねっ



昼休み

あー…ふた姉？

本人はあんまり  
記憶にないというか  
ぼんやりしてて  
はっきりとはみたいな  
感じらしいんだよね

あー  
そうなんです  
うん…

てかあの日  
あんたが帰って  
大変だったんだからー



わんわん泣いて  
部屋入ってきてさー

妹の彼氏と  
しちゃったからって

ほんと目が  
離せなかったんだから

でも本当に  
きくさんのお  
かけですよ

そそっか…  
まあ何ともないなら  
よかったですよ

姉  
はやに来てくれー





きくさんがいなかったら  
今回ぼくは何にも  
できてませんからね……

あそうそう



まさかフュージョン  
できるとは思って  
なかったからね

びっくりしたよ



嫌なら断れよー

そう……ですね  
ちよつと考えます

やべっ  
もう戻らねーと



ん……

正直迷ってます  
進学とか就職とか  
決めてはないんですけど



一姉から聞いたんだけどさ  
あんたほんとに  
この仕事やるつもりなの？

3年後

ほんとにここで  
あつてるの？

見るからに  
ボロボロね……



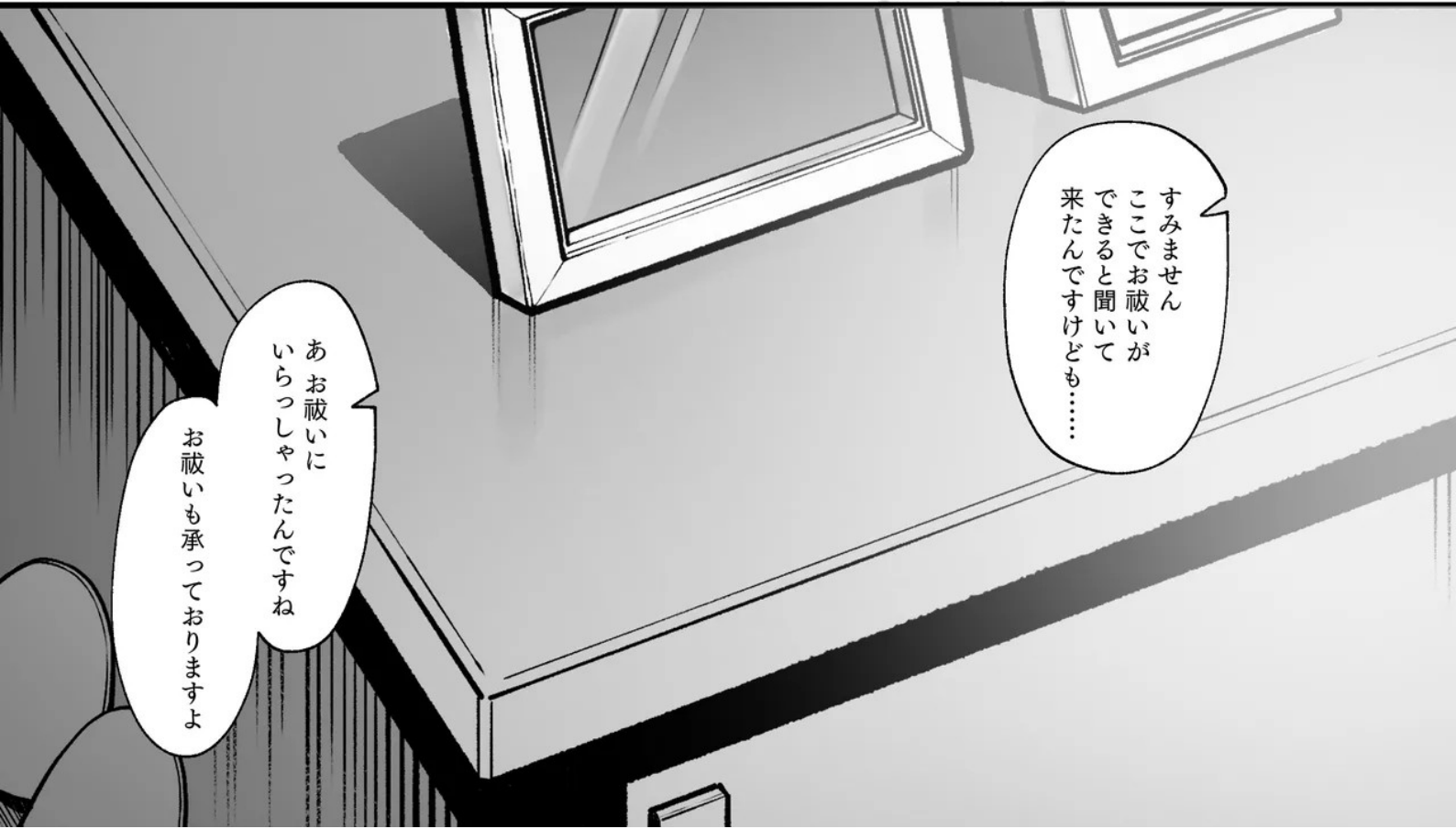
はい  
少々お待ちください

カ  
ラ  
カ  
ラ  
カ  
ラ



すみませんっ

すみませーん



すみません  
ここでお祓いが  
できると聞いて  
来たんですけども……

あお祓いに  
いらっしゃったんですね

お祓いも承っておりますよ



お被いされるのは  
御本人様で  
よろしかったでしょうか？

あはい私です——